



たつよ新聞

ひとりひとりが輝くまちに 第5号

1年生議員の高野辰代です。第5号は春の桜色でお届けします。

右のQRコードは“たつよ新聞公式ライン”です。バックナンバーはこちらで。



後援会事務所発行 tatuyojimushiyo@jcom.zaq.ne.jp 三重町赤嶺 1922 番地 TEL090-7299-2868 fax0974-22-8480

3月議会をご報告

3月議会の正式名は「第1回定例会」です。年の初めの議会なので第1回定例会となります。3月議会は、新年度前で、いつもの条例関係や補正予算に加え、当初予算の審議があります。予算特別委員会といって、予算の項目毎に担当係長以上の職員が入れ替わり議員からの質問を受け答えします。市役所時代、担当課の事業目的を財政課に説明し、予算獲得のために同僚と汗を流したのもよい経験でした。4月から新年度がスタートしますが、市民の皆さんに有益な様々な事業については利用（または参加・協力等）していただかないと予算の効果がないので、繋ぎ役としてこれからも頑張ります。

（3月議会の詳細は5月1日発行の議会だより「声の架け橋」を御覧ください。）

★今回の私の一般質問は3つ

一般質問は、議員が政策提案できるチャンスでもあり、市民の困り事を解決する手段でもあります。皆さんの声をお聞きしながら自分の政策を実現すべく、3つのテーマを質問しました。



テーマ1. 定住促進対策について

人口減少の中、定住促進のさらなる施策が急務であるが市の取り組みは？

- ①令和4年度の定住促進の取り組みについて
- ②千歳小中一貫校新築後の千歳小学校跡地等市有地の宅地化の考えはないのか。

答弁要約①移住定住施策の動きを一層促進するために「豊後大野市移住定住促進条例」を制定する。また、空き家改修補助金の子育て世帯加算の追加、家財道具処分補助金や空き家成約奨励金の拡充等を行いながら、人口減少に歯止めをかける。

②現時点では具体的な計画は予定していない。今後、対話型市場調査など実施し様々な提案をいただく手法など検討。

質問の主旨：人口減に対する取り組み、特に定住することを強く進めていくべき。

定住促進には宅地が必要であるから市有地の宅地化を進める考えをただした。千歳町は令和6年に小中一貫校で校舎が新築される予定であるので、跡地を宅地化する希望を伝えた。ちなみに令和2年度の出生数は148人。死亡は、649人。

（R2年度 生まれた赤ちゃんの数 三重92・清川7・緒方16・朝地5・大野14・千歳5・犬飼9）

テーマ2. 地震災害と今後の対応について

1月22日に日向灘を震源とするマグニチュード6.6の地震があったが下記について伺う。

- ①当日の市の対応と、本市の被害状況について
- ②一人暮らしの高齢者への声掛け等、安否確認のしくみがあると安心できると考えるが現状はどうか



@InfoCanal
(インフォカナル)

防災行政無線で放送した内容を文字で入手できるSNSアプリ 皆さんも是非活用下さい。3月の自治会回覧でお知らせしています。

答弁要約①職員初動マニュアルに基づいて**災害対策連絡室**を設置した。被害状況は、住宅50件、道路1件、水道1件、その他があり**人的被害等の重大な被害はなかった。**

②避難行動要支援者名簿に基づき、避難支援関係者が安否確認をしている例がある。

質問の主旨：100年から150年間隔で発生している巨大地震「南海トラフ地震」前回の地震から70年以上が経過しているので、**自主防災組織の立ち上げを急ぎ、顔の見える防災訓練の開催100%を目指してほしい**と思っている。(現在77.92%) 新年度に入って早いうちに避難所開設・運営訓練の実施をして、配慮の必要ある高齢者や妊婦、子どもや女性にも配慮した避難所レイアウトの確認等をお願いした。



テーマ3. 市民が輝くまちづくり「市民活動ポイント制」について

他市において、市民団体が主催する活動（環境美化、防犯、防災活動や、事前に申請して認められた各種団体活動）に参加した方にポイントを差し上げ、市内の買い物に利用したり、ポイントを応援する登録団体へ寄付できるしくみの「まちづくりポイント制度」を実施しているところがある。

まちづくりの主役である市民活動を有意義なものとし、持続可能な豊後大野市づくりに向けて「市民活動ポイント制」創設の考えはないか。

答弁要約 「市民活動ポイント制」の創設ではなく、これからも行政と市民・地域との信頼関係の構築、行政と地域との情報提供等を通じ、お互い協力しながらまちづくりを推進する。

質問の主旨：持続可能な市を目指して市民が協力できるしくみ（職員の手が回らないことも市民で出来ることがあるのではないか）を提案した。

新しい条例をひとつ紹介 「豊後大野市移住定住促進条例」

(前文抜粋)



(略)市、市民、地域及び事業者自らがふるさとに誇りと愛情を持ちながら住み続けるとともに、互いが連携し、市外居住者に豊後大野市の魅力を発信し、豊後大野市に新たに住もうとするように働きかけることが大切です。

そこで、豊後大野市内外の交流の拡大と移住者を加えた地域振興を図り、人口減少に歯止めをかけ、持続可能なまちづくりに向けた取り組みを進めることで、住んでよかったまち、住み続けたいまち豊後大野を実現するため、この条例を制定します。

出来るところから皆で
一歩前へ進
みたいですね。

たつよの地域活動紹介

「浅草流 松尾神楽」「子ども神楽教室」

浅草流松尾神楽は、400年以上前から三重町松尾地区に伝承されている郷土芸能です。「浅草流」はわたしの故郷大野町の「浅草八幡」の浅草が発祥、庄内神楽も浅草流。松尾地区に嫁いでまもなくあった西宮での33番舞は感動しました。17年前神楽継承のために地区以外の子どもさんにも声をかけて「子ども神楽教室」を立ち上げています。保護者の一人が大人神楽に参加することになって私も舞を練習し楽員となり篠笛も教えていただき、後継者も出来ました。次に繋ぐ役割を少しでも担えて光栄です。

子ども神楽参加者募集中！

毎月第2・4土曜日の18時から20時まであかい屋根の郷で子ども神楽の練習をしています。神楽が好きな子どもさん参加しませんか。



☆たつよの施策7本柱への思い 今回は

「3. 男女共同参画（性別にかかわらず意欲に応じて活躍できる）」

女性だから、男性だからと決めつけないでその人らしく暮らせる社会をめざします。家事や介護、育児などの負担が偏らずに助け合う暮らしが理想です。国の報告では、パパが家事をする時間が長いほど、第2子の誕生が多いそうです。

〈施策〉

- 各種政策決定の場に女性の参画が増える活動
- 男女が協力して地域の課題解決につながる語り場づくり
- 地域で頑張っている人の活躍の場を増やし魅力ある豊後大野市に
- 転入者が孤立しないための交流できる組織づくり

*何かするときはSNS等で発信します。



たつよ物語 「2.大野郡連合青年団」

わたしは、昭和57年9月に合併前の大野町役場に就職しました。そのときに、先輩から「青年団」へ誘いがありました。当時、大野町には小学校区が5つありそれぞれの校区で地域の若者のほとんどが青年団活動に参加していました。各校区青年団の上部組織が大野町青年団でその上部組織が大野郡連合青年団（郡連）です。中部青年団では広報部で新聞を作ったり、大野町青年団では、女性部の仲間で作りの人形劇を子どもたちにしたりしました。郡連では、料理教室もしました。青年団のお陰で、町を超え、いろいろな方と出会いました。（平成17年の市町村合併においても知っている人も多く“青年団”に感謝です）青年団は歴史がある全国組織です。青年団で出会い結婚した人は私たち夫婦も含めて先輩方にもたくさんいらっしゃると思います。（青年団という出会いの場がない今なので、結婚したい人のために婚活サポーターを頑張りたいと思っています。）

時が過ぎ、継承されている当時の青年団はなくなりましたが、新しい方々が「豊後大野市青年団」を結成しています。昨年の6月議会一般質問で青年団が作成した「豊後大野カルタの活用」をテーマにしましたが、この活動は、全国青年団で表彰されました。今後も「豊後大野市青年団」の活動を応援します。☆加入について興味のある方はつながります。



市政を身近に・・・

あんなこと
こんなこと

令和4年度予算(一般会計)は259億9千万円

主要事業 令和4年度新規事業の一部を紹介します。*対象者限定もあります

- ・担い手育成支援事業(農業の担い手の経営能力や栽培技術等の向上に資する経費の一部補助:農業振興課)
- ・新規就農者経営発展支援事業(機械や施設等の導入に係る経費の一部補助、経営開始資金の補助:農業振興課)
- ・サウナのまち推進事業(「サウナのまち」の定着促進、パンフレットの作成、サウナクーポンの発行:商工観光課)
- ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業(健診データをもとに地区分析等を実施:市民生活課)
- ・2歳児フツ化物塗布事業(2歳児を対象に、フツ化物2回分を塗布する:市民生活課)
- ・母子・父子家庭自立支援給付金事業(養育費などの取り決め「公正証書」の作成費用等の補助:子育て支援課)
- ・行政手続きオンライン化対応事業(マイナンバーカードを利用し手続き申請を行える環境整備:総務課)
- ・財務会計電子決裁導入事業(ペーパーレスを目的とした電子決裁運用のツールや機械整備:総務課)
- ・クラウド型業務ツール活用事業(庁内の情報共有、市民向けのインターネット活用等の業務ツール導入:総務課)
- ・人権教育総合推進地域事業(地域全体で人権意識を培い人権尊重精神を高め認め合う地域の創生:社会教育課)
- ・工事等(全天候型体育施設整備工事・隣保館建設・南分署新築・千歳小中一貫校・緒方保育園設計・川上渓谷吊橋点検)

手話講習会 人気です。

豊後大野市は手話言語条例を制定しています。たくさんの方が手話を学ぶことで、思いやりのあるすてきなまちになったらいいと思います。受講するみなさん、頑張ってくださいね。(担当:社会福祉課)



イメージキャラクター
しゅわっち

「ありがとう」の手話。語源は相撲で懸賞金をもらうしゅくさ「心」を空書しているそうです。

編集後記

桜咲く穏やかな季節を目の前にして心がほっとするところですが、同じ地球上でウクライナでは悲惨な状況です。トップの指導者が間違えればこんなことになってしまいます。一日も早く平和な暮らしが戻りますように。

4月から新年度がスタートします。私も2年目をしっかり歩いていきたいと思えます。これからも皆さんの声をお聞かせください。6月議会は6月9日開会予定です。一般質問締め切りは6月6日です。

☆議会トピックス

議員発議の意見書

(議長名で国会や関係行政庁に提出)

3月議会で、県内一期女性議員の会で、共通して「生理用品を消費税軽減税率の対象にする意見書」を提案し議決いただきました。女性は、生涯で約45万円生理による支出をしています。せめて、消費税を8%にするべきではないかという主旨です。すでに外国では、非課税や無料のところもあり、他県ではすでに意見書を出している自治体もあります。

議会録画配信がスタート!

今回の議会から中継されたものが、いつでも市ホームページ「豊後大野市議会」→「議会中継」で閲覧できます。議員名や用語で検索できて見たいところから見れます。ケーブルTVで扱っていない、議案質疑や予算特別委員会も見ることができます。